

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/03/17

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.43	-0.21
JPY/THB	0.2574	-0.0020
USD/JPY	133.74	0.32
EUR/THB	36.55	-0.09
EUR/USD	1.0610	0.0033
USD/CNH	6.895	0.003
SGD/THB	25.57	-0.04
AUD/THB	22.91	0.00
USD/INR	82.74	0.13
USD Index	104.42	-0.23

## Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.003	-0.010
10Y (THB)	2.440	0.017
5Y (USD)	3.737	0.186
10Y (USD)	3.577	0.122

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,923.0	-8.3
WTI (Oil)	68.35	0.74
Copper	8,518.0	13.5

## Stock

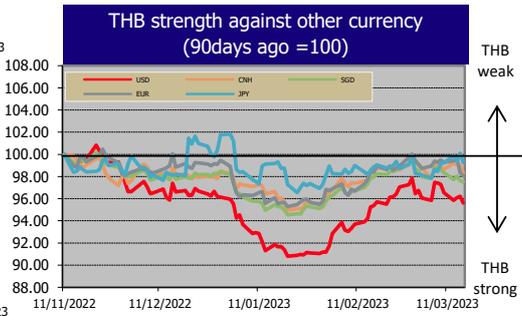
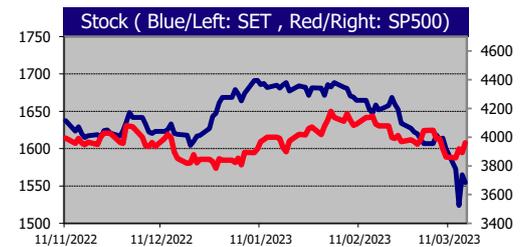
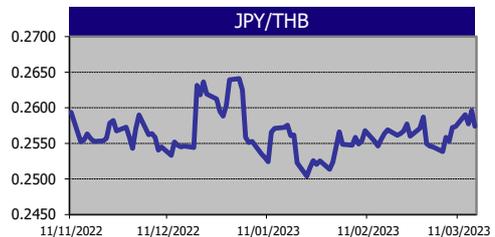
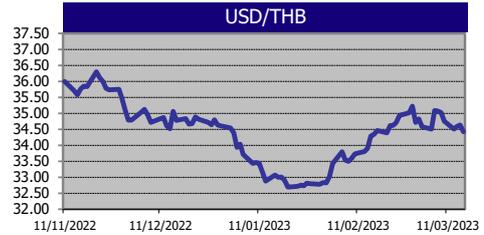
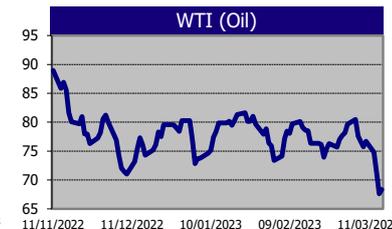
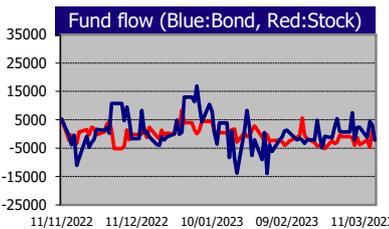
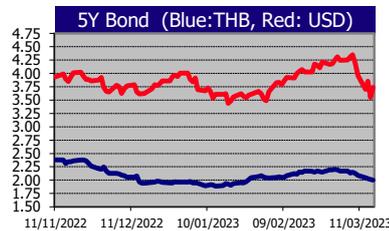
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,554.65	-10.35
NIKKEI (JP)	27,010.61	-218.87
DOW (US)	32,246.55	371.98
S&P500 (US)	3,960.28	68.35
SHCOMP (CN)	3,226.89	-36.42
DAX(GER)	14,967.10	231.84

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,810)	-2770.4
Bond net flow	(2,207)	-5464.2

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅下落。34パーツ半ば付近で取引を開始したドルパーツは、前日海外時間終盤の流れを引き継ぐ格好で上値重く推移。バンコク時間午後に入り下げ止まる場面を見せるも、海外時間入り直ぐに米金利が一層の低下を見た場面ではドルパーツも再度下落に転じた。ただ、その後ECBが0.5%の利上げを決定すると、次回FOMCでの利上げ期待も強まり、米金利が反転上昇すると、ドルパーツも終盤にかけて値を戻し、34.43レベルでクローズを迎えた。

### ●ドル円その他

・昨日のドル円は上値重く推移するも、終盤にかけて値を戻す展開。132円台後半でスタートしたドル円は、一連の金融システム不安の影響が燃る中、132円台半ば付近まで下落。スイス中銀によるスイス大手銀行への支援に係るヘッドラインに一時133円台半ばまで反発する場面を見せるも、ドル円相場に対する影響は限定的となり、その後直ぐに値を戻した。海外時間に入り、「米地銀が売却を含む戦略的選択肢を模索」との報道に一時131円台後半まで下落。ただ、その後複数の大手銀行団による支援が発表され、円が売り戻される展開となると、米金利上昇、米株式市場反転も相俟って終盤にかけてドル円は大きく値を戻し、133.74レベルで引けた。

## Bangkok Dealer's Eye

シリコンパレー銀行の破綻からスイス大手金融クレディ・スイスまで経営不安が連鎖的に飛び火しましたが、昨日、スイス中銀の同行に対する支援表明から同行破綻の懸念が一時後退、同行の株を買い戻す動きが見られます。また、16日、ECBは大方の事前予想通り政策金利を0.5%引き上げました。クレディ・スイスを巡る混乱もあり、一部エコノミストには、利上げを見送る見方もありましたが、ECBが利上げを見送る必要があるほど深刻ではないと判断した結果とも言えます。また、米国では、米銀ファースト・トリパブリックへの支援策がまとまり、急落していた地銀株が持ち直しております。米政府の調停で、複数の大手銀行が合計約300億ドルを同行に預け入れることで合意しました。米政府は、預金者が地銀で取り付け騒動を起こす等金融システムを揺るがしかねない事態の収束を図っております。引き続き、金融セクターの不安は燃っており注視が必要な状況ですが、ECBが予定通り0.5%利上げを実施したことで、来週のFOMCでの利上げ観測も強まっております。(前川)